

科目名（副題）		開講年次	単位	担当者名
経済とくらし		1 年	4	内村治
授業概要				
<p>経済は生き物とよく言われます。日々変化する我々の生活環境、つまり社会に的確に対応して個人としてより良い人生を送るためには経済の理解が大切です。また、人類が直面する課題として気候変動や感染症問題、エネルギー問題、富の格差、AI やグローバル化の課題などがあり、これらを理解する為にも経済の洞察は必要不可欠です。本授業では、難しい経済と社会の理解のための第一歩として経済活動や考え方の基本的なところを勉強しようと思います。</p>				
授業目標				
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会の中で様々な経済活動が起こっていることを理解する。</li> <li>2. 経済を理解するうえで必要な用語と考え方の理解をする。</li> <li>3. 今、起こっている経済事象について理解が進めたらと思う。</li> </ol>				
授業方法				
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 毎回パワーポイントをベースとする資料を事前に配布してオンラインで授業を進める。</li> <li>• なるべく、学生の皆さんとの双方向でのコミュニケーションを基本として進める。</li> </ul>				
成績評価方法・基準				
出席 70%、授業への参加意欲 20%、発表 10%				
教科書・教材・参考文献 等				
パワーポイント提示。必要なものは授業前日までにデータで送ります。				
質問への対応				
授業中でも可				
授業経過（授業日程に若干の変更）				
項 目			内 容	
1	10・1	オリエンテーション	授業の進め方の説明と確認。生活の中で経済がどのように影響するか理解する。	
2	10・8	重要な機関と経済	政府、銀行、中央銀行、会社の役割	
3	10・15	経済関連の指標	経済収支、貿易収支、景気動向指数、物価指数など	
4	10・22	株式市場の役割	間接金融、インカムとキャピタル、株価の変動要因	
5	10・29	GDP と経済成長	経済成長の要因、算出方法、国際比較	
6	11・5	行動経済学と暮らし	行動経済学とは何か？バイアス、リスク、ゲーム理論	
7	11・12	芸術と経済	文化産業の位置づけ、芸術の経済的視点	
8	11・19	スポーツと経済	スポーツと経済、オリンピックの功罪	
9	11・26	野球と経済	野球の経済的視点、球団の決算、大リーグ	
10	12・3	サッカーと経済	サッカーの経済的視点、ワールドカップと中東躍進	
11	12・10	ゲーム・アニメと経済	ゲーム業界、主なプレイヤー、e スポーツ	
12	12・17	会計と経済	会社の財務、会計実務、会計監査、非財務情報	
13	12・24	税務と経済	税金と政府の財務、税務実務、政府の課題	
14	1・7	二つの戦争と経済	ガザ、ウクライナ戦争の経済的影響、復興の取り組み	
15	1・14	復習とまとめ		
コメント：				
<p>受講生の興味を引き且つ時機を得たテーマをなるべく選んで毎回の講義とします。また、学期の前半では経済を理解してもらう為基本的な考え方を取り上げていますが後半では基本的なものに加えて今日的なテーマについても検討をします。これらについては、それぞれの理解が進むように PPT の情報量を多めにすることで復習にも使えるようにしています。前期同様、後期についても質疑応答含めてなるべく学生の授業内容への参画を促したいと思います。；；</p>				